

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

住む人が癒される家

グループの名称

地球にやさしい家づくりの会

直近採択グループ番号

04-0043-0063

(グループ代表者)

代表者名

中村 長松

代表者印

代表者所属先

有限会社中村建設

代表者所在地

岩手県久慈市長内町第21地割44番3

代表者電話番号

0194-53-2556

(グループ事務局)

事務局事業者名

ゆう建築設計事務所

事務局担当者名

中村 友一

印

事務局郵便番号

028-0041

事務局所在地

岩手県久慈市長内町第23地割30番3

事務局電話番号

0194-53-5166

事務局FAX

0194-75-3435

事務局担当者E-mail

you1home@gmail.com

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)		10	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	10	戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
	申請が未確定(上限150万円)			戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
	申請が未確定(上限165万円)			戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世帯同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	1棟	/			
			152㎡				
		申請が未確定	10棟				
			1400㎡				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	採択された場合は、各住宅事業者と事務局を中心とし、話し合いをして協議決定する。						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	2戸	交付申請戸数	2戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	0棟	交付申請戸数	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸	
当初予算	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 住む人が癒される家	(地域型住宅供給対象地域) 岩手県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 地球にやさしい家づくりの会	(結成年) 2016年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0043-0063	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は○印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	冬期は、日中でも気温が氷点下となる寒冷地であるため、住宅の気密、断熱化を重視し、耐久性をより向上させるとともに、一次消費エネルギーの消費を抑え、平成25年度省エネ基準の断熱性能等級以上の長寿命住宅を、設計、施工する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	主要構造部(土台、柱、梁、桁)の過半に地域材を使用し、快適で健康で安心して暮らせる家づくりをする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	お客様の要望をふまえ、地域の立地条件を考慮したデザインとする。	◎
④①～③の背景	冬期は、日中でも気温が氷点下となる寒冷地であるため、十分な断熱性能が必要となる。岩手県は県土の80%を森林が占める自然豊かな地域である。各地の森林から伐採された木材を活用し、気候特性を考慮し、自然と共生することを目標とする。住民の高齢化に伴いヒートショックが懸念される。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループとして、未経験構成員への体制を整備する。(非住宅を除く) 地域型住宅のパンフレットなどを作成し、受注活動に活用する。	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		グループ内での木材の寸法を統一、標準化して発注の経費を削減する。
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	事務局が連携し、省エネ機器などの絞り込みを行う。
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	木材の標準仕様について、設計のルールをもとにグループ内で協議し設定する。
②-1 建材・資材調達共通化	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	建材流通業者と連携し、各共同業者で共同購入を検討する。
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	調達する建材、資材を極力統一し、事務の合理化を推進する。建材、資材の価格表を作成しグループで共有する。
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容:	グループ内に「グリーン化事業推進委員会」を設置し、委員長を施工構成員とする。
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容:	職人の高齢化と後継者不足が深刻な問題となっているため、工務店同士が協力して必要な時に職人を融通し合える体制を構築するための委員会の設置。
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容:	木造標準仕様書をもとに、定例会議を行い情報の共有を図る。
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容:	検査書に基づいた検査を事務局又は、事務局の指定する構成員が検査を行い、その結果をグループ構成員に開示する。
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容:	見積の内容は、専門用語を極力使用せずに、消費者にもわかりやすい表現とする。
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的な取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容:	消費者向けの現場見学会とは別に、未経験工務店向けの現場見学会を実施する。対象物件については、現場見学会を実施し、消費者と未経験工務店に本事業をアピールする。
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	長期優良住宅や低炭素住宅の性能審査の手続きは、不慣れた事業者や人員関係で厳しい場合は、第三者機関のサポートセンターを活用し、スムーズな申請手続きにて性能評価機関へ適合書の発行を依頼する。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 住む人が癒される家	(地域型住宅供給対象地域) 岩手県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 地球にやさしい家づくりの会	(結成年) 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0043-0063	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は○印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
① 住宅履歴情報の蓄積		
①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 点検内容、管理方針を明確にし、住宅履歴情報の蓄積を行う。	◎
①-2 情報サービス機関の活用	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	○
①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて住宅履歴情報を確認できる。	◎
② メンテナンス基準の整備		
②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 維持管理計画書を作成し、点検時期と項目を共有化する。	◎
②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 大規模な自然災害時には、応急点検、補修等を行う。	◎
②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施主から実施した書面にサイン、押印を頂き事務局へ報告する。	◎
③ 住まいの管理		
③-1 住まい管理勉強会の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内で住まいの維持管理の勉強会を開く。	○
③-2 DIY体験会等の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局にて企画を検討する。	○
③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅見学会を開き、相談会を実施する。	◎
④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局内に設置し、維持管理方法について勉強会を行う。	◎
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年数回、事務局が完成した物件の調査を行う。	○
b		
① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 構成員が点検時期に実施できない場合は、事務局が代理となる。構成員をあっせんする。	◎
② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵担保会社に依頼して、勉強会を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		
エ. グループの技術力の向上		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局、設計、施工グループが中心となり内容を検討し、研修会を開催する。	◎
②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 木造住宅工事仕様書をもとに、品質管理をする。(劣化対策、耐久性等)	◎
②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が木造住宅工事仕様書をもとに確認。	◎
③-1 需給計画の策定	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が関連事業と連携し、需要見込みを策定する。	○
③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 職人の技術向上を図るうえでグループ内での交流を行い、現場での技術力の均等化を進める。	◎
④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局、設計、施工が一体となり実施する。	◎
b		
①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 1 今年度の参加目標人数 5	○
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 0 今年度の参加目標人数 5	○
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が中心となり、講習会の開催情報を周知し、参加の徹底を図る。	○
c		
① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工グループ全体の技術力を高めるべく、一体となって新技術導入講習会、研修等に取り組む。	○
② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 都度グループ内で意見交換 ※必要に応じて実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 住む人が癒される家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 岩手県
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> 地球にやさしい家づくりの会	<small>(結成年)</small> 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0043-0063	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
<div style="border: 1px solid black; height: 765px; width: 100%;"></div>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。